

兵庫県保険医協会 国際部 シンポジウム



アニメの福祉・医療利用の可能性について
植田 益朗 氏

(株)スカイフォール代表取締役社長。一般社団法人日本アニメフィルム文化連盟(通称NAFCA)代表理事(nafca.jp)。アニメプロデューサーサンライズ元常務、元アニプレックス社長、元A-1ピクチャーズ社長。代表作「機動戦士ガンダム」「ガンダム0083」「ターンエーガンダム」「シティーハンター」「犬夜叉」「ソードアートオンライン」「アイドルマスター」「俺の妹がこんなに可愛いわけがない。」「冴えない彼女の育てかた」「Fate/Grand Order」



アニメ療法
～心をケアするエンタテインメント
パントー・フランチェスコ 先生

イタリア、シチリア島出身。ローマのサクロ・クオーレ・カトリック大学医学部卒業。イタリアの医師免許を得てから来日し、日本の医師免許を取得。筑波大学大学院博士号取得(医学)。慶應義塾大学病院の精神・神経科教室に入局し、現在は複数の医療機関にて精神科医として臨床。

日本の文化の一つと言えるオタクカルチャーを生かし、世界中の若者のメンタルヘルスを支援するツールの開発を目指す。著書に「アニメ療法 心をケアするエンターテインメント」「日本のコミュニケーションを診る～遠慮・建前・気疲れ社会」(光文社新書)「イタリア人の僕が日本で精神科医になったわけ」(コミックエッセイの森)

引きこもりや抑うつなど心の不調を抱える若者の心を「アニメ」が支える—イタリア人「オタク」精神科医のパントーフランチェスコ先生が提唱する「アニメ療法」が今注目されています。

「機動戦士ガンダム」のプロデューサーとして世界にアニメを発信し続ける植田益朗さんもお招きし、日本人も知らなかった「アニメ療法」についてお二人にお話しいただきます。ぜひご参加ください。

*この件に関するお問い合わせは、
協会事務局 Tel 078 - 393 - 1807
(担当：有本・平田) まで

11/4(土) 15時～17時

@兵庫県農業会館(11階111号室)

(神戸市中央区海岸通1)

+ ZOOM



ZOOM参加は左の二次元コードからお申し込みください

来場参加お申込み

医療機関名 ()

氏名 ()

FAX(078-393-1820) または arimoto@doc-net.or.jp まで

兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

369号

2023年10月25日付

発行 兵庫県保険医協会神戸支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

研究会「子どもを診る Art さらにその先へ」感想文

小児救急医療におけるトリアージ ——PAT評価法



重症化をいち早く察知するためPATの大切さを紹介する林先生(左)

神戸支部は、9月2日(土)に神戸支部研究会を協会会議室で開催し、ZOOMと合わせて会員の医師・歯科医師、職員ら40人が参加した。県立こども病院救急総合診療科部長の林卓郎先生が「こどもを診る Art さらにその先へ 小児救急的思考回路」をテーマに講師を務めた。司会を務めた鷲尾隆太先生の感想文を紹介する。

県立こども病院救急科の林卓郎先生にご講演いただきました。林先生のご経験された症例をもとにお話をされました。

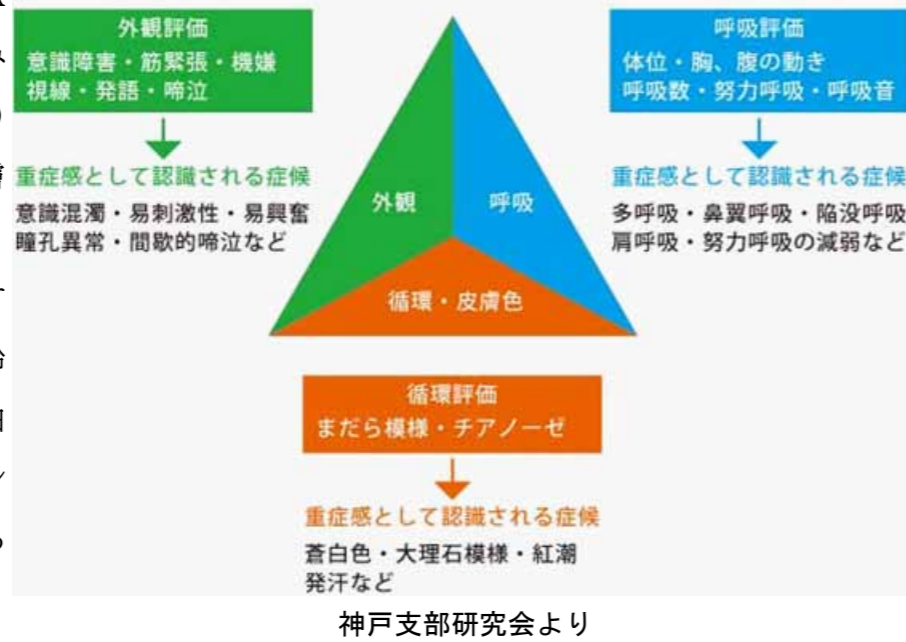
擦過傷などの外傷にキシロカインゼリーを使用し痛みを軽減してしっかり洗浄する方法があることは、日常の臨床に生かせることであり、勉強になりました。

(2面につづく)

(1面からのつづき)

小児救急医療におけるトリアージについてPAT (Pediatric Assessment Triage) での評価が有用です。PATとは視診と聴診のみを用いて1) 外観、2) 呼吸、3) 循環・皮膚色の全身状態を系統だてて迅速に評価する方法です。また年齢によって呼吸数や心拍数などのバイタルサインは異なるので把握することは重要です。

図1 小児初期評価の三要素



小児の夜間救急では軽症が多いですが、中に重症の児が隠れており安易に軽症と診断することはよくありません。PATを用いた評価とバイタルを把握し重症の可否の判定に用い、重症を見逃さないように努めたいと思いました。

【中央区 鷲尾 隆太】

秋の運動スタート!

医療・社会保障を改善して、 保険証の廃止はストップ!

「保険証廃止はありえない!」署名
5万筆めざしてとりくみます



トラブルが相次ぐマイナ保険証に完全に一本化するのではなく、現在の保険証も残すことを求める請願署名です。5万筆を年内に国会に提出することをめざします。

クイズで考える日本の医療 2023 マイナ保険証の問題 クイズで学べる



「来年の秋から健康保険証がなくなる?」「他の先進国ではどうなの?」など、保険証廃止とマイナンバーカードの保険証利用について、クイズで学べて兵庫県のグルメ商品が当たる「クイズで考える日本の医療」が10月からスタート!

他にもハガキ署名ポストティッシュや解説パンフレットなどを用意しています。

ご注文は ☎ 078 - 393 - 1807 まで